

令和 7年



日	月	火	水	木	金	土
				1 日	2 日	3 日 憲法記念日
				あいさつ運動		
						
4 日 みどりの日	5 日 こどもの日	6 日 振替休日	7 日	8 日	9 日	10 日
			センター長会	☕ コミカフェ 幼稚園・小学校 田植え	社協理事・評議員会	
			輝らきら体操 (交流) まめな教室			
11 日	12 日	13 日	14 日	15 日	16 日	17 日
				チーフ会(乙立)	稗原いきいきクラブ	
しよくどう森々 (交流)	習字教室	リリーハーモニー	輝らきら体操 (交流)			
18 日	19 日	20 日	21 日	22 日	23 日	24 日
		広報配布 ｽｰﾊﾟｰ入運営協議会総会 環境保全協議会理事会 自治会長会	童々クラブ スポーツ協会総会	☕ コミカフェ	社協 福祉活動研修会	
	習字教室	まめな教室	輝らきら体操 (交流)	遙岬コミセン来町 (地域探訪)		
25 日	26 日	27 日	28 日	29 日	30 日	31 日
ささゆり会総会				ワンステップ (家紋のお話)	コミセン運営委員会 事業委員会合同会	
			輝らきら体操 (交流)			

※ 上記は、4月中旬時点の予定であり、追加および変更されていることがありますので、ご了承ください。

こーのこらむ

◆教員のなり手不足が深刻である。大社高校の石飛教諭(野球部顧問/国語科)の講演会等で魅力を伝えようとするなど、県教委はあの手この手で募集をしているが、なかなかこの傾向を変えるのはむずかしい。◆2021の稗原小学校のPTA総会で「子ども達が『先生になりたい』と思う学校にしていきたい。稗原ならそれはできます。」と話した。◆教師を続けてこられたのは、「日々の子ども達の成長を感じることができること」の大前提は置いておき、困らせた子ども達が同窓会に呼んでくれて、見違えるように立派になっていた時、卒業式が終わって、生徒や保護者から感謝された時など、一瞬というかひと時の快感があったからである。それ以外の多くは苦い、苦しいことの方が多かったように感じる。部活動はやって当たり前、勝つことや全国大会出場が自分の中でのノルマであったので、そのためには、学年主任も学級担任も喜んでやるし校務分掌もそれなりに抱えていた。◆いちばん厳しくつらいのは、担任の子が不登校になり始めたとかで家庭訪問が多くなっていく、何かの原因で保護者からのクレームが来た時の電話や面会等での対応だった。◆今、報道されているように、教材研究の時間がない、部活動が負担だなどという理由は当時の自分にはなかった。◆サラリーマン化していく教員のやりがいはどこにあるか、もう聖職ではなくなってきているかもしれない。学校や地域が求める教員像、保護者が求める教員像、文部科学省の考える学校や教師の姿。特徴のある先生はどんどん減っていった平均化していきそうで寂しい。

センター長 高野 正次

集う・学ぶ・繋ぐ コミュニティセンター報

2025

4 月号 No.357



【発行】稗原コミュニティセンター

TEL 48-0001 FAX 48-0048



hiebara - cc@local.city.izumo.shimane.jp

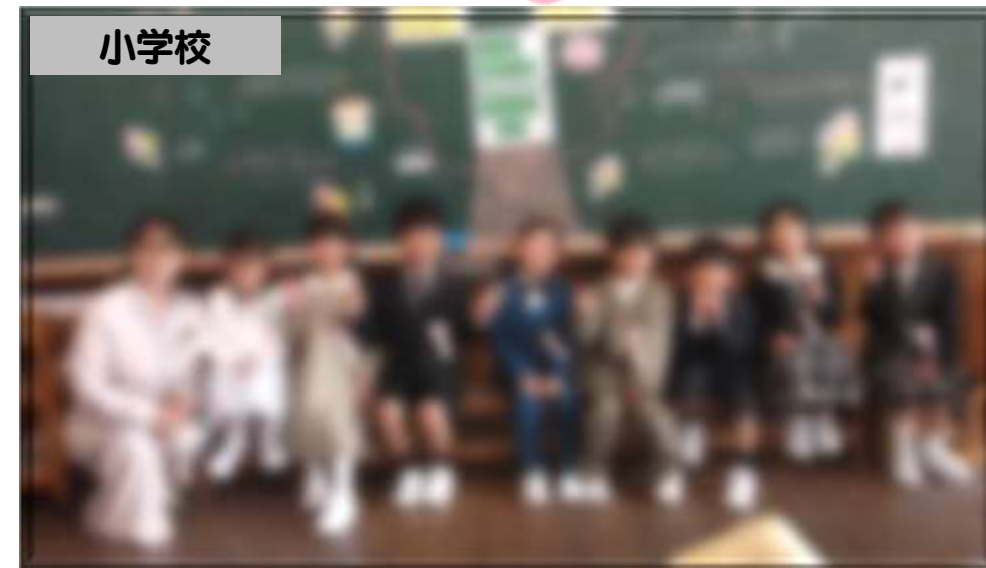
稗原地区の世帯と人口

令和7年3月末現在(前月比)
世帯数 543戸(±0)
人口 1,468人(−9)
(男) 725人(−6)
(女) 743人(−3)

稗原コミュニティセンター

検索

小学校



児童クラブ



幼稚園



新年度がはじまりました！

小学校、児童クラブに新たなメンバーが加わりました。どの顔も緊張感の中にも“がんばるぞ！”という気構えが見て取れるいい表情です。

今年度、幼稚園は残念ながら入園児はなく年中(つくし組)の4名、小学校は8名入学して52名、児童クラブは6名入所して19名となりました。少人数のよさをじゅうぶんに生かし、一人ひとりの能力と個性が伸び、発揮されることをコミュニティセンター・地域とも願っています。地域の皆さん、応援・協力をよろしくお願いいたします。